

## 中央労福協 全国研究集会開催

### テーマ：どうする日本の貧困問題！求められる地域の役割とは？

中央労福協は、6月5日(月)～6日(火)、神奈川県横浜市のワークピア横浜で、2017年度全国研究集会を開催しました。今年は、「どうする日本の貧困問題！求められる地域の役割とは？」をテーマに開催し、各地方労福協、各事業団体、労働団体等、315名が参加し福岡県労福協から3名が参加しました。

冒頭、主催者を代表して神津会長は、「給付型奨学金制度の創設が実現したことを大きな成果とした上で現行制度の改善、教育費負担の改善等により若者の未来を支えるため、一層取り組みを進めていく。

本集会で『地域での我々の役割』『地域でできること』のヒントを持ち帰り、秋のキャンペーンにつなげていく」と挨拶がありました。

来賓には、黒岩祐治神奈川県知事、柏木教一神奈川県労福協会長が駆けつけ歓迎の挨拶を頂きました。

#### 【一日目】

講演Ⅰ 「社会の変化と生活困窮者自立支援」

講師：山崎史郎氏 元内閣官房地方創生統括官

講演Ⅱ 「日本における子供の貧困の現状と対策」

講師：宮本みち子氏 放送大学 副学長

#### 【二日目】

特別報告① 「様々な協働によるフードバンク活動の推進」

報告者：NPO 法人フードバンクふじのくに

事務局長 鈴木和樹氏

特別報告② 「にこにこ食堂」の取り組み

～つながりを広め、すべての子どもの幸せをめざして～

報告者：茨城県保険生活協同組合

理事長 岡部佳代子氏

特別公演 生笑一座 (いきわらいちざ) 公演

「生きてさえいればいつか笑える日が来る」

NPO 法人抱樸 理事長 奥田知史氏と生笑一座



中央労福協を代表して挨拶する神津会長

## 南部労福協第2回幹事会開催／今後の活動について確認！

南部労福協は、大分市内で6月20日(火)14時から、第2回幹事会を開催しました。幹事会は、報告事項として中央労福協、南部労福協、各県労福協、連合九州ブロック、各福祉事業団体から一括報告を受け、意見交換を行いました。また、協議事項については、下記の研修会関係が確認され、弔慰金規程が提案・承認され閉会しました。

#### 【今後のスケジュール】

#### 1. 第5回南部労福協 労働運動・労働者福祉運動の理念・歴史・リーダー養成講座

(1) 日時 2017年08月25日(金)13時00分～ 26日(土)～12時00分

(2) 場所 全労済ソレイユ 7階 アイリス

#### 2. 2017年度南部労福協研究集会

(1) 日時 2017年10月17日(火)14時00分～ 18日(水)～12時00分

(2) 場所 全労済ソレイユ 7階 アイリス

#### 3. 2017年度南部労福協役員視察研修

(1) 日時 2017年11月09日(木)14時00分～ 10日(金)～ (P) 時

(2) 場所 新潟県労福協

#### 4. 2018年度定期総会

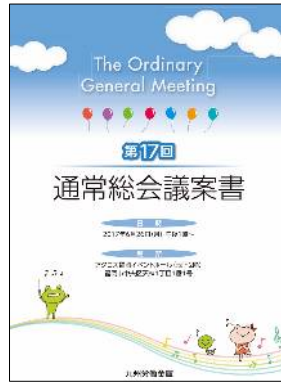
(1) 日時 2018年02月15日(木)14時00分～

(2) 場所 全労済ソレイユ

# 九州労働金庫 第17回通常総会を開催

九州労働金庫は、2017年6月26日(月)13時より、アクロス福岡地下2階イベントホールにて第17回通常総会を開催しました。各支店から選出された臨時代議員、および運営委員等が出席する中、すべての議案が承認されました。

九州労働金庫では、2017年度が第5期中期経営計画の最終年度にあたることから、「きっと、もっと、ずっと、お役に立てるろうきんへ」を実感していただくために、重点施策である「原点に立ち返ったろうきん運動の推進」および「収益体質の改善」の総仕上げの年として取り組むとの報告がありました。



## 地域だより

### ～遠賀川地域労福協～

#### 直方谷尾美術館



直方市にある直方谷尾美術館に行ってみました。近くにあっても、一度も訪れたことがなかったので、どんなものだろうかと谷尾美術館の建物の前に立ちました。建物は、まるで、大正時代を連想させるレトロ的な洋館づくりでした。

この地域は、明治初期から貝島炭鉱の本社があり、数多くの医療機関が建設されました。この建物は、1887年(明治20年)に生まれた奥野太郎氏が、1913年11月(大正2年)、この地に奥野医院(皮膚科)を開院しました。

建物は、正面玄関は洋風づくり、奥の部屋は茶室もある和風建築です。1990年(平成2年)には、奥野医院長の死去により閉院されました。

その後、1992年11月(平成4年)、(故)谷尾欣也氏が、この洋館づくりの医院を使って、個人的に開設した美術館が直方谷尾美術館の前身です。

2000年3月(平成12年)には、谷尾氏のご遺族からこの美術館と作品の寄贈を受けて、2001年4月(平成13年)、直方谷尾美術館(直方市美術館)としてオープンしました。2013年12月(平成25年)には、建物が国の登録有形文化財となりました。

当美術館は、年中企画展を行っており、ちょうどこの時期は、『上野焼宗家11代渡久兵衛回顧展』が 있었습니다。

興味のある方は、ぜひ、一度は訪れてみませんか？

(注) 直方谷尾美術館パンフレット引用



【渡久兵衛】



【渡久兵衛の作品(一部)】

#### 【利用案内】

住 所：〒822-0017 福岡県直方市殿町 10-35 ☎0949-22-0038

開館時間：午前9時30分～午後5時30分

入館料：一般100円、高校生・大学生50円

休館日：毎週月曜日(祝日は開館) 年末年始

# 2017年度 会員団体の定期総会が開催、新役員・事業方針等確認される

## 福岡県生活協同組合連合会（福岡県生協連）第41回通常総会開催！！

福岡県生協連は2017年6月29日に第41回通常総会を開催し無事終了することができました。

通常総会では2016年度活動報告並びに2017年度活動方針を含む1～7号議案がいずれも満場一致で承認されました。なお、今回の総会では、任期満了に伴う役員改選があり、宮崎正義（前代表理事会長理事）・篠田陽二（前専務理事）が退任し、東原晃一郎（新任 代表理事会長理事・グリーンコープ生協ふくおか）・堤新吾（新任 副会長理事・エフコープ）・藤本晶博（重任 副会長理事・グリーンコープ生協ふくおか）・菊谷宗徳（新任 専務理事・員外）の三役体制となりました。本総会で承認された方針に基づき会員生協と県民の暮らしに役に立つとともに、生協運動の更なる前進のために一層の努力をいたす所存でございます。

今後ともご指導、ご援助を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

### 6/9 京築・田川地域労協新役員

役職	氏名	出身団体
会長	中野 敬介	連合地協
副会長	有田 考	労働金庫
"	濱津 斉治	全労済
"	原田 登喜雄	連合地協
"	出口 厚志	連合地協
"	亀安 慎吾	連合地協
"	身吉 保彦	連合地協
"	松本 英樹	連合地協
事務局長	安藤 正宣	連合地協
幹事	山本 学	労金(田川)
"	鶴川 靖孝	田川地区労セナ
会計監査	亀本 有志	労金(行橋)
"	八田 英	全労済

### 北九州総合労働会館(真鶴会館)

#### 第45回定時社員総会開催！！

北九州総合労働会館（通称；真鶴会館）は、2017年5月25日に第45回定時社員総会を開催し4議案が審議され原案どおり可決・了承されました。

昨年に続き厳しい状況にある中、公益事業のさらなる構築をめざし、最大限の経営努力を行っていくことが確認されました。理事選出では、濱地新理事長はじめ記載の役員が選出されました。

### 北九州総合労働会館新役員

役職	氏名	出身団体
理事長	濱地 壮太	地域労協
副理事長	山崎 徳之	連合地協
"	浅野 斉二	連合地協
専務理事	中村 一輝	真鶴会館
理事	遠藤 禎幸	連合地協
"	石崎 朗	地域労協
"	志柿 敏隆	地域労協
"	染井 和久	労働金庫
"	矢崎 真哉	労働金庫
"	岩木 克明	全労済
"	井川 幸夫	全労済
監事	津田 芳次	連合地協
"	牧野 喜義	地域労協

### 6/14 福岡地域労協新役員

役職	氏名	出身団体
会長	石堂 高大	連合地協
副会長	平田 貢一郎	連合地協
"	神尾 浩二	労働金庫
"	石田 正之	全労済
事務局長	桑原 忠志	連合地協
事務局次長	杉山 幸人	連合地協
幹事	安部 康平	連合地協
"	梶間 夕美子	連合地協
"	石橋 真	連合地協
"	片山 利幸	連合地協
"	今濱 洋	連合地協
"	山本 義美	連合地協
"	中村 秀人	連合地協
"	横山 国広	連合地区連
"	中野 幸功	連合地区連
会計監査	植田 美樹	労働金庫
"	小野 和仁	全労済

### 6/16 北筑後地域労協新役員

役職	氏名	出身団体
会長	鹿田 哲	連合地協
副会長	小四郎丸 武	労働金庫
"	樋口 崇	全労済
"	森 健	連合地協
"	北島 真弓	連合地協
"	小津和 由基	連合地協
"	平野 孝志	連合地協
"	内田 真紀	連合地協
事務局長	西田 修三	連合地協
事務局次長	東園 清隆	連合地協
"	内藤 久稔	連合地協
"	土岐 雅之	連合地協
幹事	松延 富士男	連合地協
"	出田 勉	連合地協
"	中尾 剛士	連合地協
"	橋爪 嘉一郎	連合地協
"	塚本 幸司	連合地協
"	橋本 学	連合地協
"	船津 勇一	連合地協
"	日高 正治	連合地協
"	山口 政親	連合地協
会計監査	吉岡 潤二	連合地協
"	泉 義明	連合地協

### 6/16 筑紫・朝倉地域労協新役員

役職	氏名	出身団体
会長	森田 誠一	連合地協
副会長	渡邊 洋一	労働金庫
"	河野 敏生	連合地協
事務局長	原 豊	連合地協
事務局次長	黒木 光子	平和人権セナ
"	今澤 和弘	地区労セナ
"	中山 啓一	連合地協
幹事	木下 靖子	連合地協
"	川口 大成	連合地協
"	田路 利明	連合地協
"	安田 浩志	全労済
会計監査	山田 孝二	JR連合
会計監査	江藤 雅也	自治労

### 6/21 北九州地域労協新役員

役職	氏名	出身団体
会長	小原 朝広	電力総連
副会長	濱地 壮太	びんかつ連合
"	佐々木 良二	情報労連
"	浮田 浩邦	私鉄総連
"	牧野 喜義	日本コークス工業社員労組
"	磯辺 彰	労働金庫
事務局長	遠藤 禎幸	連合地協
幹事	高田 幸一	基幹労連
"	辻 智彦	UAゼンセン
"	津田 芳次	電機連合
"	向野 貴司	JR連合
"	中川 訓一	J P 労組
"	石崎 朗	福教組
"	村川 龍雄	自治労
"	森下 弘樹	自動車総連
"	徳永 達哉	JEC連合
"	入沢 圭	高田工業所労組
"	中村 一輝	北九州総合労働会館
"	井川 幸夫	全労済
会計監査	田中 秀和	運輸労連
"	矢崎 真哉	労働金庫

### 6/22 遠賀川地域労協新役員

役職	氏名	出身団体
会長	柴田 典利	地域労協
副会長	片岡 厚	地区労協
"	中西 涉	地区労協
"	大庭 省二	地区労協
"	村岡 孝司	労働金庫
事務局長	寒竹 準一	地域労協
幹事	田添 欽彦	地区労協
"	河村 敏昭	地区労協
"	福田 歩積	地区労協
"	松本 周士	全労済
会計監査	大塚 耕平	労働金庫
"	津曲 ゆか	全労済

### 7/7 南筑後地域労協新役員

役職	氏名	出身団体
会長	坂田 修	自治労
副会長	入部 純司	JAM九州山口
"	田中 聖仁	福教組
"	村山 義幸	労働金庫
事務局長	本田 賢治	自治労
事務局次長	諸隈 孝徳	労働金庫
"	中島 豊晴	自治労
"	久保田 勇大	自治労
幹事	古賀 毅裕	三港労組
"	高橋 誠	JAM九州山口
"	齊藤 公二	三井化学労組
"	岡本 隆宏	私鉄総連
"	相原 涼子	労働金庫
"	久良木 貴之	自治労
"	古村 和弘	自治労
"	牛島 真理	労働金庫
"	樋口 崇	全労済
会計監査	木村 慎吾	J P 労組
"	円佛 昇	福教組

# 連合 全国一斉労働相談ダイヤル実施！2017. 6. 12～13

＝まずは、電話をかけて下さい＝

全国共通フリーダイヤル イコウヨ レンゴウニ  
0120-154-052

連合は、6月12日(月)、13日(火)の2日間、「女性のための労働相談ホットライン ～職場のモヤモヤありませんか?～」を統一テーマに、全国一斉労働相談ダイヤルを実施しました。

今回は、テレビ局3社の取材を受け、その様子が放送された直後から絶え間なく相談の電話が殺到し、結果、2日間で50件以上の相談件数があり、ここ数年で一番の件数となりました。

今回の労働相談ホットラインは、「女性」に特化したテーマを設定していましたが、寄せられた相談の内容は「労働時間」「労働契約」「賃金」「ハラスメント」問題が多くを占め、通常の相談と変わりませんでした。

しかし、中には「上司が急に家まで訪問するようになり怖い」など、深刻な相談もありました。

この2日間のキャンペーンでは、困った時に「相談する(できる)」という意識を、広く県民に持ってもらう機会が作り出せたと思います。

次回以降は、多く相談があっても迅速に対応できるように相談体制の充実や働く悩みを抱えている人たちを支援できる相談ダイヤルになるように取り組んでいきます。その為に、相談ダイヤルのアピールに向けて、教宣の強化に努めます。

(相談に対応中のライフサポートふくおか相談員)



つかえるろっさん みんなのろっさん  
**九州ろっさん**  
キャンペーン期間  
2017年  
6月1日(木)～  
10月31日(火)

**福岡県本部  
資産形成  
応援  
キャンペーン**

アンケートに答えて  
**抽選でプレゼントをGETしよう!**

**各6  
名様**

1 三菱電機  
「IH炊飯」

**2**

パナソニック  
「加湿空気清浄機」

**3**

東芝  
「ヌマード ボツ  
トクリーナー」

**20  
名様**

4 **ろっさん**  
2017 AVISPA SUPPORT FAMILY

**500  
名様**

5 ツカえるさんオリジナル  
「印章ケース」

6 ツカえるさんオリジナル  
「ボールペン」

※④アビスパ福岡ホームゲーム観戦ヘアチケットについては、第1回抽選の賞品となります。  
※④は2017年J2リーグ戦(天皇杯・プレジーズンマッチ・昇格プレーオフを除く)の公式戦ホーム全試合において自由席[バック側]で利用できるチケットです。  
※⑤⑥につきましては、①～④に漏れた方の中から抽選となります。

**応募方法について** 「資産形成応援キャンペーンアンケート」(チラシの裏面)を福岡県内の営業店へご提出ください。※お1人様1回限りのご応募となります。

**第1回抽選** 2017年 8月31日までの営業店受付分 **第1回抽選** ①～③各3名様 ④20名様  
**第2回抽選** 2017年10月31日までの営業店受付分 **第2回抽選** ⑤⑥各250名様  
 キャンペーン期間中、2回に分けた抽選とします。 **第2回抽選** ①～③各3名様 ⑤⑥各250名様  
 賞品は営業店からお渡しします。(①～④については受領書をいただきます。)

**応募対象者について** キャンペーン期間中、下記の対象口座に「1万円」以上のお預入または、ご購入があった方で「資産形成応援キャンペーンアンケート」にお答えいただいた個人の方。

**【対象口座】**

● 普通預金	● 定期預金(退職者専用定期預金・ふれあい定期預金含む)
● エース預金	● 財形預金(一般・年金・住宅)
● 投資信託	● 国債

詳しくは、お近くの福岡県内営業店窓口にお問い合わせください。

ZENROSAI NEWS

4016J001

# 自賠責共済

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

全労済

**保障のことなら**

**全労済福岡県本部**  
(福岡県労働者共済生活協同組合)

全国労働者共済生活協同組合連合会